

# やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/森重印刷株



## 厳粛に大人の仲間入り

1月15日、新しい時代の成人式が、市民会館で行われました。

この日、若者の門出を祝うにふさわしい好天気、集まった約1,500人の若者のうち、女性の半数以上は振りそで姿という華やかさ。式典は、午前10時30分から始まり、小林市長が「平成元年の成人式、世界にはひと切れのパンを求めさまよっている人がいることを心にとどめ、自分自身に問いかけながら、それぞれの道を進んでください」と激励、新成人を代表して田中宗一郎さん(佐山)と大江恵子さん(仁保)の2人が「二十歳の意見」を発表、力強い決意を述べました。

### “思いやり みんなのための 交通安全”

交通事故状況 (昨年12月)

- 発生件数 59 (累計 691/前年比+103)
- 死亡者 0 (累計 12/前年比- 3)
- 負傷者 69 (累計 759/前年比+ 79)

●人口 125,482人 (男 60,156人/女 65,326人)

●世帯数 45,048

▶S64. 1. 1 現在◀

(昨年同月比)

+1,440人

+717人

+723人

+763

# 明るく豊かな農村の近代化

## ほ場整備の面工事の完了 6百60ヘクタールに

農地の大普請、それも、何百年に1回くらいとなる「ほ場整備」は、農業の近代化、農作業の効率化、水田利用再編、村づくりなどに大きな役割を果たしています。山口市でのほ場整備は、昭和53年度から仁保地区で着手し、以後、名田島、小鯖、佐山地区へと広げ、嘉川地区も測量・設計を行っています。

農地の大普請、それも、何百年に1回くらいとなる「ほ場整備」は、農業の近代化、農作業の効率化、水田利用再編、村づくりなどに大きな役割を果たしています。山口市でのほ場整備は、昭和53年度から仁保地区で着手し、以後、名田島、小鯖、佐山地区へと広げ、嘉川地区も測量・設計を行っています。



仁保才田工区でのほ場整備

業採択をめざしており、平成7年度までには、ほ場整備可能面積の約66％に当たる1千6百63haの実施を計画しています。ほ場整備は、地区ぐるみで知恵を出し合い、次代に受け継ぐ「村づくり、人づくり」でもあります。工事費は10万当たり、約百万円。区画整理に伴うほ場の減歩率は3％から7％です。今年度のほ場整備総事業費は約15億2千万円。百43・7haの区画整理のほか測量、設計等を進めています。

### 江崎地区(嘉川)百13ha 測量、設計を実施

ほ場整備事業は、規模によって県営ほ場整備事業や土地改良総合整備事業などで行われます。

山口市でのほ場整備事業の今年度までの整備率は、県営

事業について、名田島地区は受益面積2百94haに対し75・1％、上小鯖地区は2百77haに対し42・8％、仁保地区は2百46haに対し58・2％、昭和地区は1百19haに対し42％とあります。また、団体営事業については、松柄地区は14・2haに



上小鯖相刈工区で進む、ほ場整備

### ほ場整備に期待される効果

- ①区画整理により農作業が効率的になる。
- ②ほ場ごとに水のかけひきができ、かつ、分散しているほ場が集団化され、営農が便利になる。
- ③幹線道路や排水路も整備されるので、村づくりやまちづくりの基礎ができる。

## 不二サッシ(株)が 鋳銭司に進出

アルミ製品の加工組立及び販売を行う不二サッシ株式会社(本社・川崎市、堀込聡夫社長、資本金12億4千4百万円、創業・昭和5年)が鋳銭司に進出することが決まり、1月25日、市役所で進出協定の調印式を行いました。新会社は、現地法人として今年5月ごろ設立される予定で会社名は、未定。今年6月から建設工事に入り、11月から操業予定で、主な取引先は積水ハウス株式会社。

新会社の敷地面積は、8千4百平方尺。従業員数は当初15人。新会社の建設工事等設備投資額は約2億7千5百万円。生産額は当初年間約4億円で、将来的には年間約7億円が見込まれています。不二サッシ株式会社は、主要工場を川崎、千葉、大阪、熊本にもち、販売額は年間約1千6百億円です。なお、この不二サッシ株式会社の進出は、本年の県内誘致企業の第1号となります。



調印する小林兼年市長、湯田克治県商工労働部次長、堀込聡夫不二サッシ(株)社長(左から)

1千6百億円です。なお、この不二サッシ株式会社の進出は、本年の県内誘致企業の第1号となります。

テレビ 私たちのまち山口 「デイ・サービス施設」

■放映局 テレビ山口  
■放映日時 2月5日から19日までの毎週日曜日午前11時40分から45分まで  
■内容 鋳銭司の梅光苑敷地内にある「山口市デイ・サービスセンター」を紹介します。



### 自動車の名義変更など 手続きは早めに

毎年3月末は、自動車税との関係で検査および登録申請が集中し、山口陸運支局の窓口は、非常に混雑します。自動車の継続検査、名義変更および廃車の手続きをされる方は、できるだけ早めに済ませましょう。県内の自動車保有車両は昨年11月末で、47万1千3百95台に達しています。

### 水道 公下

## 受益者負担金制度、排水設備工事

# 説明会を開きます

山口市の公共下水道は、開始以来8年目を迎え、現在、4百26診の供用開始をしています。

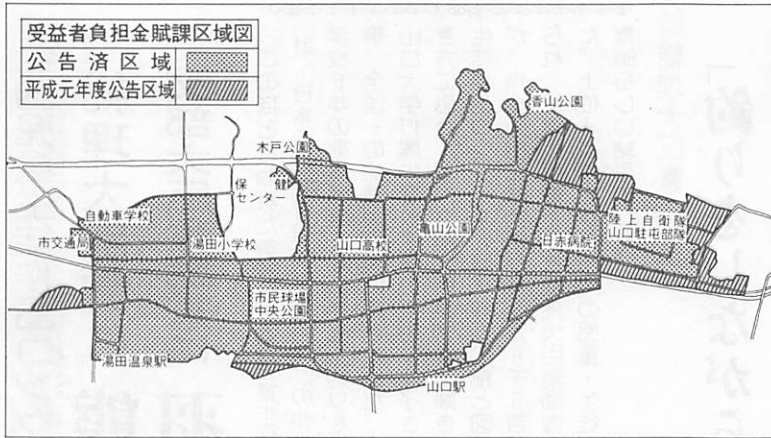
供用を開始した区域内では家庭などから出される雑排水や水洗便所化に伴う汚水を公共下水道に接続され、7千世帯・1万8千4百人の方が快適な生活をされており、河川の浄化に役かっています。

平成元年度は、湯田、白石、大殿及び宮野の一部など左図の区域について整備を完了する予定です。

### 受益者負担金の納付

## 3年間の分割で

新たに処理区域になる左図の区域の該当者には、「公共下水道事業受益者負担金」の納付をお願いすることになります。



この制度は、公共下水道の恩恵が一部の区域に限られますので、負担の公平を図るために受益者の方に建設費の一部を負担していただくものです。納める人は、土地の所有者または、権利をもっている人です。負担金は、1平方メートルあたり91円です。納付方法は、3年間の分割で、1年分を4期に分けて納めます。なお、一括払報償金制度もあります。

また、平成元年度から受益者負担金が賦課される区域の方々には、別表の日程により、説明会を開催します。

## 説明会の日程

町内名	日	時	会場
上湯田 上矢原	2月6日 (月)	午後7時 から	湯田中継ポンプ場
下折本			下折本公会堂
天 花 八幡馬場 野 田	2月8日 (水)	午後7時 から	山口県神社庁
上野小路 上後河原			光台寺
上金古曾	2月10日 (金)	午後7時 から	上金古曾公会堂
江 良			江良公会堂
下金古曾 石観音	2月13日 (月)	午後7時 から	下金古曾公会堂

### 国民年金 保険料

# 年間前納が割安

ご存知ですか

口座振替で国民年金保険料の年間前納（平成元年4月分から翌年3月分まで）、年度内60歳もしくは65歳到達前納（誕生日が昭和4年6月2日から昭和5年4月1日までか、大正13年6月2日から大正14年4月1日までの人）ができます。

前納されると別表のように保険料が割引かれます。国民年金保険料を口座振替にされている方にはご案内と申込書をお送りします。希望される方は記入・押印のうえ、2月末日までにご返送ください。なお、年度途中からの前納

### 毎月納付と年間前納の比較

	毎月納付	年間前納	割引額
定 額	8,000円×12ヵ月 = 96,000円	93,680円	2,320円
定額十付加	8,400円×12ヵ月 = 100,800円	98,360円	2,440円

※ 60歳、65歳になられる方はこの保険料と異なります。  
振替日は、平成元年4月28日です。

## モニター短信

# 大きな絵を思いっきり

## 嘉川小ごアクション・ペインティング大会

1月19日、嘉川小学校（西村昭治校長・児童2百69人）で、3学期の行事として、「総合造形アクション・ペインティング大会」が開かれた。

この大会は、大きな作品を集団で作ることを通じて、協力の喜びを感じ取り、ともに直感力、思考力、構成力を養うことを目的としたもの。

縦80センチ、横10センチの大判の画用紙4枚を自由に画面構成の工夫をし、大きい絵



な作品に投票した。投票は1人3票で、3年生以上は好きな作品の理由も書いた。協力し合って描いた作品に児童の目は、生き生きとしていた。なお、2学期（9月8日）には、クロッキ1（写生）大会も行った。（市広報広聴モニター・大田勇さんから）

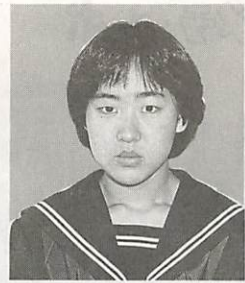
## 今月の納税納付

# 固定資産税 第4期分 国民健康保険料 第9期分



## ■文部大臣奨励賞

## 「母の生き方に思う」

山口大学教育学部  
附属山口中学校3年

## 羽山 友佳子

久しぶりにのんびりとした日曜日を母と過ごした。いつもは仕事で休めない母の月一回の家族デーである第三日曜日だ。母は、もう二十年も美容師として働いている。

こんなふうには心地良さそうに休日を楽しむ母を見ていると、なぜ仕事を続けているのだろうと思う。幼いころから私は、仕事、仕事の母に不満をもってきた……。

思い出してみると、幼いころの私は、外で走り回ることより家の中で静かにしている事の方が性に合う、おとなしい子だった。

物心ついたころは、昼間は祖母(母方)に世話をしてもらったり、遊び相手になってもらっていた。祖母は、いつも母が仕事でいない孫の私を、それは大事に大事に育ててくれた。色んな事も教えてくれた。私にとって祖母は、何でも知ってる、何でもできる、ありがたい人だった。祖母は

時々、「どんなに、かわいかったも、お母さんには勝てんね。」と、夕方迎えに来る母に飛びつく私に言った。今でも覚えていて。体全体が丸くて、心も広い、座り心地の良いクッションのような祖母だった。

「私が仕事をここまで続けてこられたのも、お祖母ちゃんとの協力なしでは、ありえないことなんよ。それと、お父さんの理解があった上での事よ。」

と、昔を思い出すように目を遠くに向けた母は、話し始めた。

母の父は、県庁に務めていたが、体が弱く四十九歳で他界した。それは母が、小学六年生の時だった。五人の子供の母親であった祖母のそれからの頑張りようは、目を見張るものがあった。

そんな中でも、母は元気で活発な気の強い娘に育っていた。女手一つで苦労して母達を、育て上げた祖母は母に「今からの女性は、お嫁に行くだけでなく、何か手に職を

つけた方がいい。」と、勧めた。それは、母の器用さと、負けた助言であったのだ。母は、今から思えばそんなに深く考えもせず、「そうだ。それもいいね。私、人の髪いじるのが好きだしね。」と、言ったそう

だ。美容学校に一年間通学し、考えてもいなかった九課目の授業、そして実技。想像以上にきつかったらしい。生徒の年齢もまちまちで大変だったけれど、楽しいこともあり張り合いがあったそう。できないことを、どんどん吸収し母は(これはおもしろい、やりがいのある勉強だ。早く一人前の美容師として自立したい)と、思った。

そのための第一の試練インターン、それは母の時代には、美容院に住み込んで仕事を覚える事。その一年後の国家試験を受け、合格すると一応免許がもらえた。あくまで一応であって、それは、まだ未熟な美容師のたまごでしかないのだ。

その後三年間は、その店で修業して、美容師としての腕を、確実なものにしていった。(もっと飛躍したい。もっと勉強したい)

という思いが、日一日と強くなっていった母は、上京して頑張る事を決意した。祖母も、

「あなたなら大丈夫、頑張りい。」と、応援してくれた。その言葉に勇気づけられ、心の片隅の不安が消えたという。母は、知人の紹介で大手の二百人もの従業員がいる美容院に入った。今までの店とは、いろいろな意味でスケールが違い、美容師の仕事をより追求するにはもってこいのすばらしさだった。何か身震いする程の新しい感動であった。

技術もさる事ながら、サービス(接客の仕方)を厳しく指導されて、改めて仕事の奥深さを味わった。ここでは、美容師というのは、ただ単に技術のみでなく人柄、気力、進取



の精神がなくては務まらない事を、しみじみ感じたそう。 「本当に実りのある四年間だった……。いい友達にも恵まれ、色々見聞も広められて、何かこうゴムまりが弾んでる様な、私にとって最も充実した青春時代だったよ。」

と、我にかえった様に母は、一呼吸した。

私は、初めて聞いた母の話に、今までは違った気持ちになった。母の仕事に誇りを

感じると同時に、強い女性の姿をみた。

その後、山口に帰った母は、自分の店をもち、現在に至っている。結婚もし、子供をもち、それでも仕事を続けている母、その間色々な事についている。母は、言う。

「女の人が仕事をもつには、第一に健康、そしてねばり強く自分のやりたいことをやること、それから良き理解者が必要よ。」

母のまだまだがんばると言ったその顔は、自信と気迫にあふれていた。

幼いころ、母の仕事は私にとって、とても邪魔であった。私としては、母に家においてもらいたかつたし、一日中遊んでほしかった。成長するに従って、母を独占したいという

気持ちには、なくなったものの、仕事に対して不満はつきなかつた。父が働いているのだからその必要はないのに——とか、夜、くたびれて帰ってくる母に、わざわざ疲れにいくなんて——と、思ったのだ。

母が仕事をする事は、母親らしくない、はずかしい事のようにも思えた。

だから、祖母のように、家の中をかがいしく歩き回る、家族のためだけに生きる女性が、理想であった。

しかし、今魅力的に思えるのは母である。

近ごろ進路についての話が多くなり、また自分でもそのことについて、考えることがある。

とかく、高校進学という目先のことにとらわれていた私だけれど、もつと先の自分の生き方を見つめなければならぬと思う。

そういえば祖母は、母の就職に対して先見の明があった。私もいずれば、母のように生きがいといえる仕事に就きたい。

今、自分は「こうなりたい」「こうしたい」という指針をもっていないけれど、世の中にかかわって自分の存在を確かなものにしたいたいと思っている。

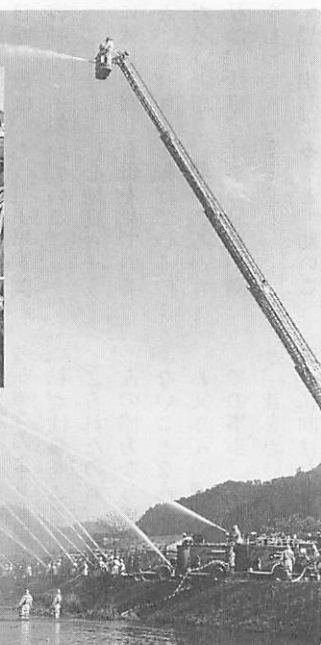
私たちを取りまく環境は、とても恵まれている。自分達が学ぼうと思えば十分に学ぶことができる。

しかし、ただみんなと同じ方へ流れて安心することが多いのではないだろうか。この恵まれ過ぎた環境は、反面難しく自分を見失いやすいといえる。

だから、それに溺れることなく自分をよく知って、自分を大切にしたい。

私たちには、いろいろな可能性があるので——。母の生きてきた道は、母が

# カマクラ・ルポ



## △晴れやかに、消防出初式

1月6日、山口市消防出初式が行われた。市民会館の式典では、初期消火に協力した3人と1団体や無火災だった名田島地区などに表彰状が贈られ、出席した関係者約500人は火災のない明るいまちづくりを誓った。式典の後は会場を樫野川河川公園に移し、消防人員・機械器具の点検(写真上)や古式ゆかしいまとい操法の披露などが行われた。また、5年ぶりに、消防車18台による一斉放水(写真右)もあり、近くの子供たちなど多くの市民が見学に訪れていた。



### ▽七草がゆに舌鼓

1月8日、七草がゆの会が湯田公民館であった。親子連れなど約200人が参加、レクリエーションで汗を流した後、地区青少協の役員が作ってくれた七草がゆに舌鼓をうった。素朴なおいしさが、子供たちに好評だった。



### ▷国際交流基金に100万円

1月19日、ホテル「常盤」の宮川力社社長が市役所に小林市長を訪ね、国際交流基金に役立てて欲しいと、百万円寄付された。今回の寄付で、基金の累計は81件、9百76万5千円となった。

話してくれただけが、全てではない。うまく言葉に表せない感情や、なにかしらさういふものがあつたことだろう。私は、その気持ちを汲んでもう一度今から生きる道を真剣に考えてみようと思う。母のように仕事をもっている既婚女性は、昨年には一千万人を越えたそうだ。女性も仕事をもつことが、あたりまえのようになってきているが、その女性の多くが「我が子」や

「我が家」のためといった、他人のために働いているという。他者に尽くすということは大変なことだが、母のように自分の能力を生かし女性の特性に自信と誇りをもって、自分自身のために働いている人は、どのくらいいるのだろうか。

進路決定の時期を迎えて、気持ちが揺れ動くこのごろ、母の生き方は、私の心強い支えとなっている。

## 2人に受賞の感想を聞いてみました。

### ■熊本尚雄くんの話

とても信じられませんでしたが、作文は、これからもずっと書き続けていきたいと思っています。将来は、父のように国文学の先生になりたいと思っています。(お父さんは、大学の国文学の教授です。)

### ■羽山友佳子さんの話

信じられませんでしたが、小学校のころから作文のコンクールに応募し、何度か入賞したことはありますが、東京で受賞式があるような大きな賞は初めて。将来は、教育関係に進みたいと思っています。

## 友好都市・済南市から商業研修生 劉さんと趙さんが来山



小林市長と握手を交わす劉鳳蘭さん(中央)と趙玉環さん(右)

友好都市・済南市から2人の商業研修生が来山、1月9日から3月28日までの79日間、市内に滞在し、経営管理について学びます。友好協定に基づいた相互交流の一環として山口市が受け入れたもので、来山したのは、済南市第一百貨店副総経理の劉鳳蘭さんと第二百貨店教科副科長の趙玉環さんの2人。1月11日には、市役所を訪れ小林市長を表敬しました。席上、劉さんは、「日本の企業はサービスがいいといわれているので、よく学びもって帰りたい」とあいさつ。小林市長も、「大いに勉強され、

研修が役立つことを期待します。この機会に、友達を1人もたくさんつくってください」と励ましました。2人は、山口商工会議所で基礎研修を受けた後、市内のスーパーや百貨店など8店舗で、経営管理全般について現場研修を受けます。

### 県立図書館2月資料展示

■期間 2月1日～26日  
 ■場所 県立図書館2階  
 ■内容 「ふぐ」は、日本各地の貝塚から骨が出土するなど、古くから日本人の生活にかかわってきました。今回は、山口県とも関係の深い「ふぐ」の資料約50冊を紹介します。

### 劇団はぐるま座公演

## 蟹工船 [小林多喜二原作]

○日時 2月18日(土)午後2時30分開演  
 ○会場 市民会館大ホール  
 ○入場料(前売券) 一般2,000円、学生1,000円 ※当日券は200円増  
 ○問い合わせ 劇団はぐるま座(☎24-2632)へ

### 建設工事等の指名競争入札資格審査を受け付けます

平成元年度と2年度に市が発注する建設工事等の指名競争入札の参加資格審査申請の受け付けを、次により行います。

- ◆参加資格
    - 建設業法第3条の許可業者で、同法第27条の2の経営に関する事項の審査を受けている者
    - 測量法第10条の3に規定する測量業者
    - 公共工事の前払金保証事業に関する法律第19条第3号に規定する建設コンサルタントのうち、土木・建築に関する工事に係るもの(市外に主たる営業所を持つ建設コンサルタントにあっては、建設コンサルタント登録規程第2条の規定により登録を受けた者)
    - 地質調査業者登録規程第2条の規定により登録を受けた者
    - 補償関係コンサルタントを営む者(不動産の鑑定評価に関する法律第24条に規定する登録、建築士法第23条第1項に規定する登録、土地家屋調査士法第6条に規定する登録等営業に関する法律上の資格が必要とされる業務に係る場合にあっては、当該資格をもつ者)
  - ◆受付期間 2月1日から28日まで
  - ◆受付場所 市土木課(3階)。郵送も受け付けます。(期限内必着)
  - ◆申請の書式 建設省の統一様式による。
- ※納税証明書および建退共加入、履行証明書の写しを添付のこと。

### 税に関する無料相談

中国税理士会山口支部では、次により、税の無料相談所を開きます。

- 日時 2月23日(木)午前10時～午後4時
- 場所 市役所市民ホール(1階)
- 対象 一般市民

### 消費税に関するご相談は

山口税務署「消費税相談コーナー」(☎22-1340)をご利用ください。

## 募集コーナー

#### ワープロ教室

- 日時 〈初級コース〉2月14日、21日、28日、3月7日〈中級コース〉3月14日、毎週火曜日午前9時～正午
- 会場 市働く婦人の家
- 募集人員 10人
- テキスト代 2,500円
- 申込方法 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・職業の有無を記入し、2月9日までに申し込むこと
- 申し込み・問い合わせ 市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎21-1929)へ

#### おさかな料理教室

- 日時 2月15日(水)午前10時～午後1時
- 場所 市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1)
- 定員 36人(申込順)
- 内容 魚の料理実習
- 受講料 無料
- 申し込み 市商工観光課(☎22-4111)へ

#### 技能開発センター 初心者ワープロ講習会

- 日時 2月18日(土)・19日(日)午前9時～午後4時
- 場所 山口技能開発センター
- 定員 15人
- 受講料 1,000円
- 申込締切 2月10日(金)
- 申し込み 山口技能開発センター(大字矢原字花ノ木1284-1 ☎22-1948)へ

### 文部省教育改革モニター

- 応募資格 教育改革について関心があり、教育改革モニターとして仕事に熱意をもっている20歳以上の人。ただし、議会の議員、行政相談員、校長・教員以外の公務員は応募できません。
- 任期 2年
- 応募締切 2月20日
- 問い合わせおよび申込用紙請求先 県教育庁総務課(〒753 滝町1-1 ☎22-3111)へ

### インディアカ大会および教室

- 日時 2月12日(日)午前8時30分～午後3時
- 会場 県体育館(中園町)
- 参加資格 市内在住、在勤の者
- インディアカ大会
  - 種目 男子の部、女子Aの部、女子Bの部
  - 参加料 1チームにつき1,000円
- インディアカ教室
  - 初心者グループまたは、個人での参加も可(参加料 無料)
  - 申し込み 2月8日までに電話でチーム名、代表者名、連絡先を市教委体育課(☎22-4111)または市インディアカ協会事務局田辺さん(☎22-6804)へ

### ボーイスカウトの隊員

- 対象 本年4月現在、小学校1年生以上の男子で、市内在住の児童
- 申し込み 住所、氏名、学校、学年、連絡先を遠藤信康さん(☎28-0079(昼間)24-1771(夜間))へ

### 山口大学工業短期大学部学生

- 募集人員 機械工学科、工業化学科、電気工学科、土木工学科、情報処理工学科、各科40人
- 出願期間 2月23日～3月2日
- 問い合わせ 山口大学工業短期大学部学務係(☎0836-31-5105)へ



「友達と仲良くなりたい」「健康でありたい」「勉強ができるようになりたい」「働きたいのある仕事につきたい」など、人として生きがいのある人生を送るための願いをみんなが持っています。

でも、私たちは、日常生活の中で、どれだけこれらの願いを大事に考えているでしょうか。

部落差別をはじめ、いじめの問題や心身障害者・民族等に対する差別事象が依然としてあつて絶つていないという現実が見られます。

### 同和問題を考える



## あらゆる差別をなくす努力を

一人として生きる願いをたいせつに

自分は、人を差別していないと思つていても、こんな事象を見過ごすならば、人の心を傷つけ差別を助長する結果となります。

昨年は、世界人権宣言40周年記念の年でした。教育委員会では、去る12月19日(月)「子供をとりまく人権を考える」をテーマに、学校・PTA・青少年指導員等の参加をえて、研究協議会を開催しました。

心身に障害をもつ子供の人権・いじめに会つている子供の人権・問題行動をおこした子供の人権等について、子供の人権を守るために積極的に努力するとともに、人権感覚を高める必要を確認し合いました。

市報の「同和問題を考える」シリーズも、この稿をもって、本年度の終わりとなりました。

同和問題は、だれにも保障されている人として生き残る願いを完全に保障されていない、という重大な社会問題です。

私たちは、あらゆる差別をなくすために実践を積み重ねることが大切です。

# 健康コーナー

## 1歳6か月児の健康診査

- 期日 2月23日(木)受付時間は午後1時～2時
  - 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
  - 対象 昭和62年8月生まれの幼児
  - 診査内容 医師による内科・歯科の検診、検尿、身体測定、保健指導
  - 料金 無料(母子健康手帳を持参)
  - ※当日検尿がありますので、とれる方はご持参ください。
- なお、嘉川、佐山、名田島、秋穂二島、陶、鑄銭司地区は、4月25日(火)に陶隣保館で行います。

## 3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 〈2月3日〉 鑄銭司、秋穂二島、陶、名田島〈15日〉白石、湯田、吉敷、平川、大歳〈22日〉大殿、仁保、小鯖、大内、宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所・該当児 〈3日〉陶隣保館・昭和60年10月から昭和61年1月までに生まれた幼児と過去未受診者〈15日・22日〉山口保健所・昭和61年2月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)

## 母親(妊婦)学級

- 日時 2月15日、22日、3月15日、22日 午前9時30分～正午
  - 場所 山口保健所
  - 受講料 無料(飲物代などは実費)
  - 持参品 母子健康手帳、米1合、エプロン、スラックス
- また2月18日午前9時30分から正午まで、両親学級(夫婦対象)も開かれます。詳しくは、山口保健所(☎22-5111)へおたずねください。

## 乳幼児特別クリニック

- 日時 2月6日(日)受付午後1時～2時
- 場所 山口保健所
- 対象 発育、発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口保健所保健係(葵二丁目☎22-5111)へ。予約制です。必ず電話してください。



市福祉センター内「若草学級」の子供たちは児童厚生員や友達に囲まれ、いきいきと過ごしています

**留守家庭児童学級の両親が共働きや、母子・父子家庭の児童を下校時から午後5時まで、生活指導するものです。**

学級は、若草学級(下堅小路、市福祉センター内)が開設されています。

4月からの入級児を次のとおり募集します。

- ▼対象 小学1年生～3年生
  - ▼募集人員 60人(1年更新)
  - ▼育成料 3千5百円
  - ▼申し込み 2月3日～7日
- までに、所定の申込書で、市福祉センター(下堅小路254)へ
- ※詳しくは、同センター(☎22-7121)におたずねください。

# 留守家庭児童学級の 入級児を募集します

## 催し物とお知らせ

### 小・中学校新入生の皆さん 入学通知書をお届けします

平成元年4月から小学校および中学校へ入学される皆さんへ入学通知書を2月上旬にお届けします。

今年小学校へ入学する人は、昭和57年4月2日から昭和58年4月1日まで、中学校へ入学される人は、昭和51年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた人、および日本国籍を有しない人で保護者から申し出のあった人です。

該当者で入学通知書が2月末までに届かない方は市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へお問い合わせください。

### 心身障害児の療育相談会

- 日時 2月9日(木)午後1時～3時
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 対象 心身に障害を持つ乳幼児(疑いも含む)とその保護者
- 相談担当者 小児科、小児神経科、精神科の各医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市老人障害福祉課(☎22-4111)へ

## 市への物品の納入など 入札参加資格申請を

平成元年度から2年間、市が発注する物品の製造の請負、買い入れ、また物品の売り払い契約の指名競争入札に参加される人(会社など)は、所定の用紙による「指名競争入札参加資格申請」を2月1日から末日までに市出納室へ提出してください。

なお、申請用紙、詳細についての問い合わせは市出納室(☎22-4111)へ

## 土曜映写会

- 日時 2月18日(土)午後1時30分
- 会場 県視聴覚センターレクチャールーム
- プログラム がんばれ五色桜(20分) 走れメロス(20分) がんばったね(36分)
- 入場料 無料
- 主催 山口県視聴覚センター

## 銀行の名称変更

山口市収納代理金融機関に指定されている銀行の名称が、2月1日から次のように変更になります。

- 山口相互銀行→西京銀行
  - 広島相互銀行→広島総合銀行
- ※市税、国民年金保険料、国民健康保険料、水道料などの納入にご利用できます。

2月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	診療時間	担当	診療時間	担当	診療時間	担当	診療時間	担当		
5	奥山整形外科	山口☎0022	山県医院	山口☎20206	小川整形外科	小郡☎2887	岩崎クリニック	小郡☎0637	日吉台内科	小郡☎2030
11	斎藤外科眼科	山口☎3550	田中医院	山口☎0053	同仁病院	阿知須2130	上郷医院	小郡☎0916	共立病院	阿知須2200
12	鴻城病院	山口☎0166	野口医院	山口☎38670	三隅外科	小郡☎1003	岡医院	小郡☎4477	徳田医院	山口☎2512
19	坂本整形外科	山口☎5566	瀬野内科小児科	山口☎2655	小林外科	小郡☎1515	池田医院	小郡☎1002	賀屋医院	山口☎2033
24	山口病院	山口☎2191	香川内科	山口☎1700	同仁病院	阿知須2130	河端内科	小郡☎3820	田村内科	山口☎4749
26	山口病院	山口☎2191	奥田胃腸科内科	山口☎2188	吉武医院	秋穂2330	浜本小児科	小郡☎0616	藤井医院	山口☎2002
診療時間：午前8時30分～午後5時30分					診療時間：午前9時～午後6時					

■休日夜間急病診療所(外科・内科・小児科) 土曜・日曜・祝日の午後7時～11時 (糸米二丁目6-6、☎25-2266) 〈歯科〉日曜・祝日の午前9時～午後3時

■休日在宅当番医テレホンサービス ☎23-5000 (前日の正午から放送。道順もお知らせしています)

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	2月4日	2月18日	2月25日
内科系	同仁病院	阿知須2130	岡村医院
外科系	小川整形外科	小郡☎2887	相川医院
			山小郡☎2053
			山口☎2177
			徳田医院
			共立病院
			山口☎2512
			阿知須2200

## 登記相談所開設

- 日時 2月1日午前10時～午後4時
- 会場 ちまきや3階ギャラリー
- 相談担当者 法務局職員、司法書士および土地家屋調査士
- 相談料 無料